

【】平安時代

【】平安京遷都

[問題]

平安京に都を移し、政治を立て直そうとした天皇はだれか、書きなさい。

(2006年香川県)

[解答欄]

[解答]桓武天皇

[解説]

奈良時代、<sup>りつりょう</sup>律令制度が行きづまり、さらに朝廷では皇族・貴族の勢力争いが激しくなり、僧も政治に口出しするようになった。桓武天皇は<sup>かんむ</sup>律令政治を立て直すために、794年、都を平安京(今の京都市)に移した。そのさい、<sup>へいあんきょう</sup>仏教を政治と切り離すために、寺院が平安京に移ることを禁じた。

(鳴くよ(794)ウグイス平安京)

[問題]

貴族や僧の勢力争いで乱れた政治を立て直すため、794年に( )京へ都を移した。

(2007年山梨県)

[解答欄]

[解答]平安

[問題]

都が平城京から新しい地に移されたとき、寺院は移されずにそのまま残された。それはなぜか。その理由を、「僧」の語句を用いて簡潔に書け。

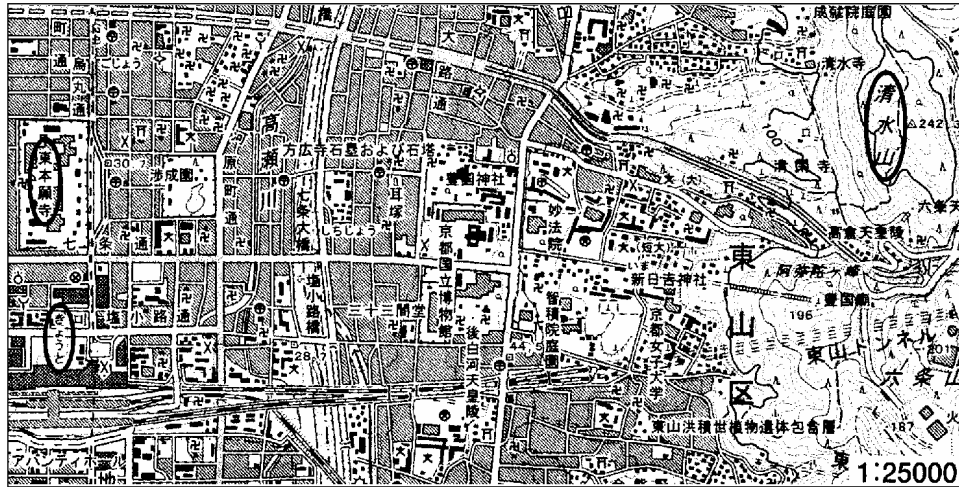
(2005年奈良県)

[解答欄]

[解答]僧が政治を混乱させたから

[問題]

平安時代に都のあった京都市の街のつくりは、唐の都の長安にならってつくられたなごりを残している。それはどのようなことからわかるか。下の地図から読み取れることを簡潔に書きなさい。



(2007 年宮崎県)

[解答欄]

[解答]道路が碁盤の目状につくられていることから読み取れる。

[解説]

平城京と同様に、平安京も、中国の唐の都である長安を手本としてつくられた。道路が碁盤の目状につくられているのは長安の影響である。

[問題]

平安時代は約(100 / 200 / 300 / 400)年間続いた。

(2008 年岐阜県)

[解答欄]

[解答]400

## 【】蝦夷の征服

### [問題]

平安時代の初期に朝廷は、東北地方の支配に力を入れ、坂上田村麻呂を（太政大臣／征夷大將軍）に任命し、東北地方の蝦夷の拠点を攻撃した。これに対して、蝦夷は（シャクシャイン／アテルイ）などをリーダーに団結して抵抗した。

(2009年熊本県)

### [解答欄]

--	--

[解答] 征夷大將軍 アテルイ

### [解説]

奈良時代のころ、律令国家の支配が及んだのは関東地方までであった。東北地方に住む人々は、朝廷から異種の文化をもつ異民族あつかいされ、蝦夷とよばれた。(九州南部に住む人々も異民族あつかいにされ、<sup>はやと</sup>卑人とよばれた。) 朝廷はしだいに東北地方への支配を拡大していった。これに対し蝦夷の人々は激しく抵抗を行ったので、<sup>かんむ</sup>桓武天皇は、<sup>さかのうえのたむらまろ</sup>坂上田村麻呂を<sup>せいゐたいしやうぐん</sup>征夷大將軍に任命して、大軍を送った。坂上田村麻呂は蝦夷を討ち、<sup>いさわじやう</sup>胆沢城などを築き律令国家の支配範囲を拡大し、蝦夷の指導者であるアテルイを降伏させた。

### [問題]

桓武天皇は、朝廷の支配に抵抗する蝦夷を討つために、坂上田村麻呂をある官職に任命した。その官職を何というか、書きなさい。

(2007年石川県)(2006年神奈川県)

### [解答欄]

--

[解答]征夷大將軍

### [問題]

平安時代の初めに、征夷大將軍として、蝦夷と戦い律令国家の勢力を広げた人物はだれか。その名前を書きなさい。

(2006年新潟県)(2006年福島県)(2006年愛媛県)(2006年栃木県)

### [解答欄]

--

[解答]坂上田村麻呂

**[問題]**

胆沢城や志波城が坂上田村麻呂によって築かれ東北地方に対する朝廷の勢力が広まった。このときの天皇はだれか，次から一人選びなさい。

[推古天皇 天智天皇 聖武天皇 桓武天皇]

(2005 年秋田県)

**[解答欄]**

**[解答]**桓武天皇

## 【】空海と最澄

### [問題]

遣唐使とともに唐へわたって仏教を学び、帰国後、真言宗を広めた人物は誰か。

(2006 年京都府)(2006 年青森県)(2006 年岩手県)

### [解答欄]

### [解答]空海

### [解説]

奈良時代、仏教が政治と結びついて腐敗したため、桓武天皇は僧侶の資格を厳しくするなどして、それをあらためようとした。これに応じて仏教界にも改革の動きがおこった。最澄と空海は、教典の研究を中心とする奈良仏教にあきたらず、仏教の本来のあり方を求めて修行を重ね、遣唐使とともに唐に渡った。帰国後、最澄は比叡山に延暦寺を建てて天台宗を、空海は高野山に金剛峯寺を建てて真言宗を広めた。天台宗と真言宗は、密教とよばれ、秘密の呪法をつうじて仏の世界に接することによって救いを得ようとするもので、まじないや祈とうを重視した。もともと、国家の安泰を祈るものであったが、まじないや祈とうで現世利益をはかる仏教として貴族たちにもてはやされ、仏教界の主流になった。

### [問題]

高野山には、金剛峯寺がある。この寺は、唐で新しい仏教を学んだ( )が、帰国後、真言宗を広めるために建てたものである。

(2009 年茨城県)

### [解答欄]

### [解答]空海

### [問題]

平安京に都が移ると、仏教にも新しい動きが起こり、最澄は天台宗を、空海は( )宗をそれぞれ広めた。

(2006 年鹿児島県)

### [解答欄]

### [解答]真言

[問題]

平安時代の僧( )は、中国で天台宗を学び日本に広めた。

(2007年栃木県)

[解答欄]

[解答]最澄

[問題]

平安時代に真言宗が開かれたが、当時の真言宗に関することがらとして正しいものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 宋から伝えられたもので、広く武士の間に受け入れられた。
- イ 極楽浄土に生まれかわることを願う人々に広く受け入れられた。
- ウ 念仏をとなえるだけで救われるとする教えは、おもに庶民の信仰を集めた。
- エ 願いをかなえるための祈りや儀式、まじないによって、おもに貴族に重んじられた。

(2006年熊本県)

[解答欄]

[解答]エ

[解説]アは鎌倉時代の禪宗。イは平安後期の浄土教。ウは鎌倉時代の浄土宗。

[問題]

次のア～エのうち、空海が伝えた宗派が当時の社会にどのように受け入れられたか、その様子として適切なものを1つ選び、記号を書きなさい。

- ア 念仏をとなえるだけで極楽浄土に生まれかわるとするもので、庶民にも広まった。
- イ 座禅により自分の力でさとりを開こうとするもので、武士の心をとらえた。
- ウ いのりやまじないなどによって病氣やわざわいを取り除こうとするもので、貴族社会に深く根を下ろした。
- エ 仏教の力で国を守り不安を取り除こうとするもので、都に東大寺が建てられ地方には国ごとに国分寺と国分尼寺が建てられるようになった。

(2007年富山県)

[解答欄]

[解答]ウ

**[問題]**

比叡山延暦寺のもとを築いた最澄は、唐で仏教を学んだ。唐が栄えたころ、現在のシアンにあった唐の都は、周辺の諸国から商人や留学生、留学僧が多く集まる国際色豊かな都市であった。その唐の都の名を書きなさい。

(2007 年大阪府)

**[解答欄]**

**[解答]**長安

**[問題]**

桓武天皇の時代、九州地方の政治と外交や防衛の中心となった役所を何というか書け。

(2008 年福井県)

**[解答欄]**

**[解答]**太宰府

## 【】 摂関政治

### [問題]

藤原道長の一族は、自分の娘を天皇のきさきとし、天皇が幼いときだけでなく、成人したあとも政治の実権を握った。このような政治のしくみを何というか、漢字で書きなさい。

(2006 年富山県)(2006 年沖縄県)(2007 年徳島県)(2007 年福島県)

### [解答欄]

### [解答] 摂関政治

### [解説]

他の貴族をしりぞけて勢力を伸ばした藤原氏は、自分の娘を天皇のきさきとし、生まれた皇子を、小さいうちから天皇に立て、天皇の外戚(母方の親戚)として勢力をふるった。天皇が幼いときは、摂政、成人してからは関白の職につき、政治の実権をにぎった。これを摂関政治という。藤原氏は 11 世紀の頃の藤原道長とその子藤原頼通の時代に全盛期を迎えた。藤原道長は 4 人の娘をつぎつぎに皇后や皇太子妃とし、30 年にわたって権勢をふるった。(威令広(1016)まる道長さん) 道長は、その栄華を「この世をば わが世とぞ思ふ もち月の かけたることも なしと思へば」という歌で表している。道長の子頼通は 3 天皇 50 年間にわたって摂政・関白をつとめた。頼通は、浄土信仰の影響を受けて、宇治に平等院鳳凰堂をつくった。

### [問題]

摂関政治が行われたのは何時代か。

(2006 年徳島県)

### [解答欄]

### [解答] 平安時代

### [問題]

藤原氏は、天皇が幼少のときには、ある職に就(つ)いて政治の実権を握っていました。その職を何というか、書きなさい。

(2009 年山形県)

### [解答欄]

### [解答] 摂政

[問題]

藤原氏は娘を天皇のきさきにし、その子を天皇に立て、天皇が幼いときは摂政、成人したのちは( )という職について政治を動かした。

(2005 年茨城県)

[解答欄]

[解答]関白

[問題]

藤原道長とその子頼通のときに最もさかんであった政治のしくみについて、「天皇」「関白」の二つのことばを用いて書きなさい。

(2007 年岡山県)

[解答欄]

[解答]天皇が幼いときは摂政、成長すると関白の職について、政治の実権をにぎり、天皇にかわって政治を動かす摂関政治であった。

[問題]

藤原道長をはじめとする藤原氏は、どのような方法で、政治的な権力を獲得したのか。説明しなさい。

(2006 年佐賀県)

[解答欄]

[解答]娘を天皇のきさきとし、生まれた子を天皇に即位させて、政治的な権力を獲得した。

[問題]

「この世をば わが世とぞ思ふ もち月の かけたることも なしと思へば」という歌をよんだ人物を次から選びなさい。

[藤原鎌足 菅原道真 藤原道長 平清盛]

(秋田県)

[解答欄]

[解答]藤原道長

[問題]

「天下の荘園はことごとく摂関家のもので、公領は錐(きり)を立てるわずかな土地ほどもないのである。悲しい世である。」(小右記より部分要約) この資料の内容と最もかかわりのあるものを、次のア～エから1つ選び、記号を書きなさい。

- ア 聖武天皇のころの朝廷
- イ 道長や頼通のころの藤原氏
- ウ 清盛のころの平氏
- エ 義満のころの足利氏

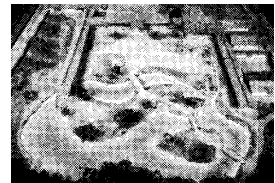
(2009年長野県)

[解答欄]

[解答]イ

[問題]

右図は東三条殿という寝殿造の邸宅を復元した模型である。東三条殿は、摂政や関白などの地位について権力をもっていた貴族の邸宅であるが、その貴族とは何氏か。



(2007年神奈川県)

[解答欄]

[解答]藤原氏

[解説]

東三条殿は藤原氏嫡流ちやくりゅうの歴代れきだいの邸宅ていたく。

[問題]

平安時代、都に住んで、天皇とともに政治・文化の中心となっていたのはどんな身分の人々が書け。

(2006年福井県)

[解答欄]

[解答]貴族

[問題]

道長・頼通のときに全盛期をむかえた藤原氏は、朝廷の役職の多くを一族で占め、国司のおくりものや所有する土地である( )からの収入などで、はなやかな生活を送った。

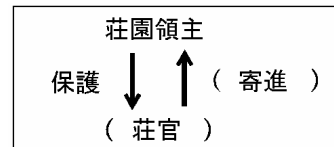
(2009年鹿児島県)

[解答欄]

[解答]荘園

[解説]

藤原氏繁栄の経済的基礎は荘園という私有地であった。有力な農民の中には、土地を有力貴族や大きな寺社に寄進して、税の免除を受け、自分は名目上は荘官になって、有力貴族等に(税よりは少ない)年貢を納めるようになった。このようにして藤原氏へ寄進される荘園が増加し、そこから上がってくる年貢によって、はなやかでぜいたくな生活を送った。



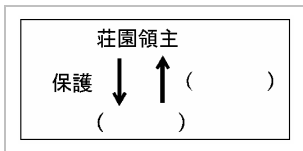
[問題]

平安時代のころ、荘園は全国的に急増した。右の図は当時の荘園制のしくみを表したものである。次の語句から、図中の( )に当てはまるものをそれぞれ1つずつ選び、図を完成させなさい。

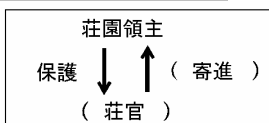
[百姓代 荘官 防人 寄進 石高 寄合]

(2006年奈良県)

[解答欄]



[解答]



[問題]

次の文は、地方の政治を行っていた国司について述べたものである。次のア～エの中から、摂関政治が行われていたころのようすをあらわしたのものとして、最も適当なものを1つ選びなさい。

- ア 諸国には中央から国司が派遣され、政治を行うしくみが整った。
- イ 国司の持っていた権限は守護大名によって吸収されていった。
- ウ 任地に代理を送って収入だけを得る国司が多くなった。
- エ 東大寺に大仏をつくるため、国司は必要な物資と農民を都に送った。

(2007年福島県)

[解答欄]

[解答]ウ

[解説]

摂関政治のころの朝廷の政治は先例や儀式ぎしきを重んじる形式的なものとなり、国政に関して積極的な政策をとることはほとんど見られなくなっていた。朝廷の国司への監督くわくがおろそかになったため、国司の中には4年の任期中に不正な税の取り立てをして財を蓄える者が少なくなかった。また、任地には代理を送って、収入だけを得たりする国司が多かった。国司が暴政を行い、政治が乱れてくると、土地所有権をめぐる国司と豪族ごうぞく、豪族と豪族の争いがおこり、また、盗賊の横行など治安の乱れもひどくなってきた。こうした状況の中で、豪族や有力な農民は土地を守るために弓矢や刀で武装するようになり、国司の税の取り立てに対抗したり、たがいに争ったりするようになった。こうして10世紀ころに武士が発生した。

## 【】国風文化

### [問題]

文化の国風化がすすむきっかけとなったできごとは何か、下から1つ選びなさい。

[遣唐使の停止 院政の開始 鎮国の開始 鉄砲の伝来]

(2004年茨城県)

### [解答欄]

[解答]遣唐使の廃止

### [解説]

9世紀にはいと<sup>とう</sup>唐では国内が乱れ、勢力が急速におとろえたので、894年、<sup>すがわらのみちさね</sup>菅原道真の建白により、遣唐使の廃止を行った。(白紙(894)に返せ遣唐使) これによって、唐文化の影響がうすれ、日本の風土や生活感情に合った日本独自の文化が発展した。これを<sup>こくふう</sup>国風文化という。国風文化が最も栄えたのは、藤原氏による摂関政治のころであった。(藤原道長、紫式部、清少納言は同時代の人々である)

### [問題]

日本が遣唐使を停止した最も大きな理由は何ですか、簡潔に書きなさい。

(2004年和歌山県)

### [解答欄]

[解答]唐がおとろえて、それ以上学ぶべきものが少なくなったから。

### [問題]

国風文化が最も栄えたのは、藤原氏による(摂関政治 / 建武の新政 / )院政のころであった。

(2009年北海道)

### [解答欄]

[解答]摂関政治

[問題]

「源氏物語」に代表される文化が貴族社会に広まった背景とその特徴について、次の2語を使って簡潔に説明しなさい。[遣唐使 日本]

(2006年富山県)

[解答欄]

[解答]遣唐使の廃止により、唐風の文化からぬけ出して日本の風土や生活感情にあった日本独自の文化である国風文化が生まれた。

[問題]

かな文字を使って『源氏物語』などのすぐれた文学作品が書かれた時代の文化は何と呼ばれているか。次から1つ選びなさい。

[国風文化 飛鳥文化 天平文化 桃山文化]

(2005年大阪府)

[解答欄]

[解答]国風文化

[問題]

漢字から( )がつけられるようになり、感情や心の変化をあらわしやすくなった。そして、それを使った物語や日記などのすぐれた文学作品が生まれた。

(2006年長野県)

[解答欄]

[解答]かな文字

[解説]

漢字の一部をとってカタカナが作られ、万葉がなに使われた漢字のくずし字からひらがなが作られた。ひらがなはおもに女性の間で使われた。かな文字は、それまでの漢文と違って、細やかな感情をそのまま書き表すことができるようになり、国文学が発達した。この時期、むらさきしきぶ紫式部の「源氏げんじ物語」や、せいしょうなごん清少納言の随筆「まぐらのそうし枕草子」など、かな文字によるすぐれた文学作品が宮廷に仕える女性の手で生まれた。和歌の分野では、きのつらゆき紀貫之が編集した古今和歌集が名高い。

[問題]

10～11世紀,文化の国風化が進んだ。その代表的な例としては,(漢字/かな文字)が発達し,普及した。( )を用いた(源氏物語/日本書紀)などの文学作品も生まれた。

(2006年秋田県)

[解答欄]

--	--

[解答] かな文字 源氏物語

[問題]

かな文字を使って光源氏を主人公とする長編小説を書き,藤原氏が栄えた平安時代の貴族社会を描いたのは誰か。

(2007年鳥取県)(2006年山口県)

[解答欄]

--

[解答]紫式部

[問題]

紫式部の作品の名称を書きなさい。

(佐賀県)

[解答欄]

--

[解答]源氏物語

[問題]

「枕草子」の作者の名を漢字で書きなさい。

(2007年岐阜県)

[解答欄]

--

[解答]清少納言

[問題]

かな文字を用いて書かれた文学作品はどれか、[ ]の中からすべて選びなさい。

[古事記 源氏物語 枕草子 日本書紀]

(2003 年京都府)

[解答欄]

[解答]源氏物語，枕草子

[問題]

平安時代の代表的和歌集は何か。

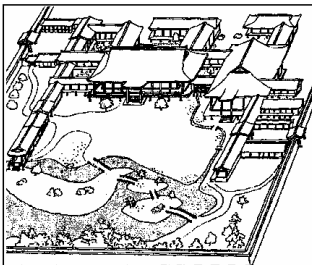
(補充問題)

[解答欄]

[解答]古今和歌集

[問題]

下の図に見られる住居の建築様式を書きなさい。



(2007 年群馬県)

[解答欄]

[解答]寝殿造

[解説]

貴族たちの服装は日本風にかわり，上級貴族は，美しい自然を庭園に取り入れた寝殿造の邸宅に住んだ。絵画にも日本の風景や人物が描かれるようになり，大和絵とよばれた。



(2009 年神奈川県)

[解答欄]

[解答]イとエ

[解説]

アは奈良時代，ウは鎌倉時代の文化である。

【】浄土信仰

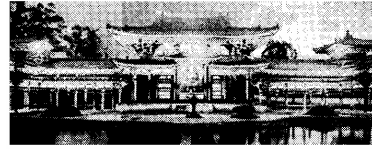
[問題]

右の歴史的建造物の名称を、次から選びなさい。

[銀閣寺 正倉院 日光東照宮 平等院鳳凰堂]

(2005 年青森県)

[解答欄]



(摂関政治全盛期の建物)

[解答]平等院鳳凰堂

[解説]平安時代中ごろ、<sup>とうぞく</sup>盗賊の横行など社会が乱れ、地震・火災・日照り・洪水などの災害もひんぱんに起こった。このころ、シャカの死後 2000 年から<sup>まっぼう</sup>末法の世になるという末法思想が広まり、<sup>あみだぶつ</sup>阿弥陀仏にすがって<sup>ごくらくじょうど</sup>極楽浄土に生まれ変わろうという<sup>じょうどしんこう</sup>浄土信仰が、不安をつのらせた貴族の心をとらえた。<sup>よりみち</sup>藤原頼道は、この世に<sup>しんてんづくり</sup>極楽浄土のようすを表そうとして、<sup>びょうどういん</sup>宇治に寝殿造の平等院鳳凰堂を建てた。

[問題]

右の建物は、阿弥陀仏にすがって、死後に極楽( X )に生まれ変わることを願う(X)信仰を背景として、藤原頼通が宇治に建立したものである。

(2005 年岡山県)

[解答欄]



[解答]浄土

[問題]

平等院鳳凰堂に最も関係の深い事がらを下のア～エから 1 つ選び、記号で答えなさい。

- ア 極楽浄土の教えによって建てられた。
- イ 東大寺にある建築物である。
- ウ 日本に仏教が伝わったころに建てられた。
- エ 国分寺の 1 つとして建てられた。

(2006 年沖縄県)

[解答欄]

[解答]ア

[問題]

右図は藤原頼通によって建てられた建造物である。図が建てられたころの日本のようすについて述べた文を、次のア～ウの中から1つ選び、記号で答えなさい。



ア 禅宗などの、わかりやすく実行しやすい新しい仏教の教えが、民衆や武士の間に広まった。

イ 世の中が乱れ、極楽浄土に生まれかわることを願う浄土信仰が、人々の心をとらえた。

ウ 仏教の力で国家を守ろうと考えた天皇が、国ごとに国分寺を建て、都に金銅の大仏を造った。

(2008年静岡県)

[解答欄]

[解答]イ

[解説]

アは鎌倉時代。ウは奈良時代。

[問題]

金や馬などの産物によって栄えた豪族の奥州藤原氏が、浄土へのあこがれから平泉の中尊寺につくった建物を何というか。

(2006年栃木県)(2006年大阪府)(2006年愛媛県)

[解答欄]

[解答]中尊寺金色堂

[解説]

11世紀末から12世紀にかけて、東北地方の平泉を根拠地に奥州藤原氏が勢力をふるった。

中尊寺金色堂は、浄土へのあこがれから平泉の中尊寺につくった阿彌陀堂で、建物の各所に金ばくをほどこし、この時期の繁栄を象徴している。

[問題]

12世紀ころ、平泉を中心に藤原氏が栄えていました。次のうち、この藤原氏が建てた建物はどれですか。

[平等院鳳凰堂 中尊寺金色堂 東大寺南大門 慈照寺銀閣]

(2005年広島県)

[解答欄]

[解答]中尊寺金色堂

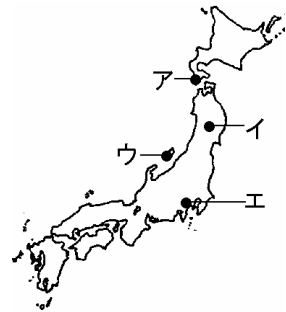
[問題]

中尊寺金色堂の場所を、地図中のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

(2003年山口県)

[解答欄]

[解答]イ



[問題]

中尊寺金色堂を建て、奥州平泉を中心に栄えた一族は何氏が、書きなさい。

(2006年石川県)

[解答欄]

[解答]藤原氏(奥州藤原氏)

## 【】武士の発生

### [問題]

10 世紀中ごろ，関東では( )が，瀬戸内海では藤原純友が反乱をおこした。朝廷は，地方の武士の力をかりて，この二つの反乱をおさえることができた。

(2004 年栃木県)

### [解答欄]

### [解答]平将門

### [解説]

摂関政治のころには，朝廷の国司への監督がおろそかになったため，国司の中には 4 年の任期中に不正な税の取り立てをして財をたくわえる者が少なくなかった。国司が暴政を行い，政治が乱れてくると，土地所有権をめぐる国司と豪族，豪族と豪族の争いがおこり，また，盗賊の横行など治安の乱れもひどくなってきた。こうした状況の中で，豪族や有力な農民は土地を守るために弓矢や刀で武装するようになり，国司の税の取り立てに対抗したり，たがいに争ったりするようになった。こうして 10 世紀ころに武士が発生した。

武士は，地方では実力をもっているが，貴族からは低くあつかわれていた。そこで，天皇の子孫で源・平の姓をもつ貴族や，藤原氏の一族が国司として地方に来ると，その家来になったり，彼らと婚姻関係を結んで，生まれた子に源氏や平氏などの一族だと名のらせた。このようにして源氏・平氏などの武士団が生まれ，そのリーダーは棟梁とよばれた。

10 世紀の半ば，東西で武士の反乱がおこった。関東では，935 年に平将門が国の役所を襲い，自ら新皇(新しい天皇)と名のり，一時期，関東地方の大半を支配した。(組み込む(935)大軍将門の乱) また，瀬戸内では藤原純友が海賊を率いて，国の役所や太宰府をおそった。朝廷は，武士の力をかりて，この 2 つの反乱をようやくしずめることができた。

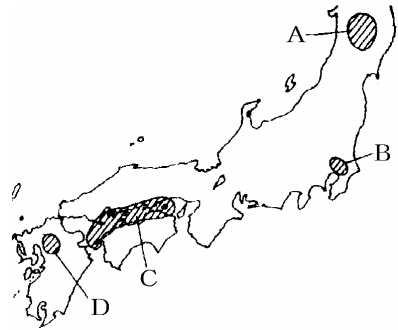


東北では，蝦夷の子孫である阿倍氏や清原氏が力をのばしていたが，11 世紀の後半に，かれらの勢力争いで前九年・後三年の役がおこった。朝廷から派遣された源義家が，関東の武士を率いてこれをしずめたので，源氏の武士団は東日本で大きな勢力となっていった。

[問題]

次の問いに答えなさい

- (1) 10 世紀の中ごろ ,反乱をおこし ,自ら新皇(新しい天皇)と名乗ったのは誰か。また ,その場所は右の地図の A ~D のどこか。
- (2) 10 世紀の中ごろ ,海賊を率いて反乱をおこしたのは誰か。また ,その場所は右の地図の A ~D のどこか。



(補充問題)

[解答欄]

(1)	(2)
-----	-----

[解答](1) 平将門, B (2) 藤原純友, C

[問題]

平将門は,まわりの武士を率いて中央政府に対して反乱をおこし,武士の力を示しました。その当時の中央政府ではどのような政治が行われていたか,次から 1 つ選びなさい。

[執権政治 院政 藩閥政治 摂関政治]

(2005 年山形県)

[解答欄]

[解答]摂関政治

【】院政

[問題]

11世紀の後半、(桓武天皇/聖武天皇/白河天皇/後三条天皇)は、位をゆずって上皇となった後も、上皇の御所である院でみづからが政治を行い、院政を始めた。

(秋田県)

[解答欄]

[解答]白河天皇

[解説]

東国に勢力をもつ源氏と、西国に勢力をのばした平氏を用いて、新しい政治を行ったのは白河天皇であった。白河天皇は、位を幼い皇子にゆずって上皇になってからも政治の実権を握り、藤原氏に不満をもつ下級貴族等の支持を受けて、摂政・関白をおさえて院政を行った。

[問題]

天皇が、位をゆずって上皇となったのちも政治を行うことを何というか漢字で書け。

(2007年福井県)

[解答欄]

[解答]院政

## 【】平清盛

### [問題]

源氏と平氏がかかわった保元の乱と平治の乱をきっかけとして、政治権力の担い手がどのように変化したかを説明しなさい。

(福井県)

### [解答欄]

[解答]武士が政治の上で大きな力をふるうようになった。

### [解説]

1156年、上皇と天皇があとつぎをめぐって対立して保元ほうげんの乱が起こった。(いいころ(1156)におこった保元の乱) このときに活躍した平清盛たいらのきよもりと源義朝みなもとのよしともは、その後対立を深め、1159年、義朝が清盛を討とうとして敗れた。これを平治へいじの乱という。乱後、義朝の子頼朝よりともは伊豆いずに流された。

### [問題]

平氏が勢力を大きくのばすきっかけとなったできごとを、次から1つ選びなさい。

[承久の乱 平治の乱 平将門の乱 壇ノ浦の戦い]

(2005年秋田県)

### [解答欄]

[解答]平治の乱

### [問題]

1167年、武士として初めて太政大臣になった( )は、一族を高い位につけ、権力をふるった。また、港を整備して宋との貿易を行い、多くの利益をあげた。

(2007年栃木県)(2007年富山県)(2007年香川県)(2007年長崎県)(2007年大阪府)

### [解答欄]

[解答]平清盛

### [解説]

平治の乱で勝利をおさめた平清盛たいらのきよもりは、1167年、武士としてはじめて太政大臣だいじんとなり政治の実権をにぎった。(いちいち無理な(1167)清盛さん) 平清盛は、兵庫ひょうごの港を整備して、中国の宋そうと貿易を行ったが、娘を天皇のきさきとし、一族で高い官職を独占し、多くの公領こうりょうや荘園しやうえんを支配した。



そのやり方は貴族とかわらないものであったので、貴族や寺社の反感をかい、地方の武士の中にも不満をいだく者が増えた。

[問題]

平清盛は1167年、武士としてはじめて(太政大臣/摂政/大王/関白)の地位についた。中国との貿易による利益を得るため、兵庫の港(大輪田泊)を整備した。

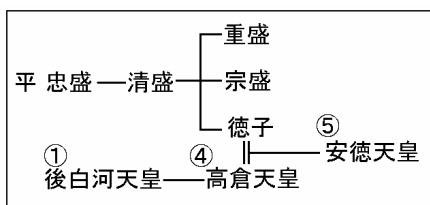
(2008年新潟県)

[解答欄]

[解答]太政大臣

[問題]

Bさんは平清盛に関する系図をみつけました。この系図をみると、平清盛は、力をふるったとき、摂関政治を行っていたころの藤原氏とよく似たことを行ったことがわかります。それはどのようなことか、書きなさい。



(数字は即位順。後白河天皇と高倉天皇の間に即位した天皇は、この系図では省略しています)

(2009年埼玉県)

[解答欄]

[解答]娘を天皇のきさきにし、その子を天皇にして自分は天皇の外戚としての立場を獲得した。

[問題]

平清盛が行ったことを述べた文として、正しいものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア はじめて院政を行い、慣例やしきたりにとらわれない政治によって貴族をおさえた。
- イ 武士としてはじめて太政大臣となり、一族を朝廷の高い位につけて政治を支配した。
- ウ 御家人に裁判の基準を示すために、武家社会の慣習をまとめた御成敗式目を定めた。
- エ 建武の新政に不満な武士をまとめて兵をあげ、京都に幕府を開き守護の権限を強めた。

(2007年宮城県)

[解答欄]

[解答]イ

[解説]

ア：1086年、<sup>しらかわじょうこう</sup>白河上皇は上皇の御所で院政を始めた。ウ：1232年、<sup>ほうじょうやすとき</sup>北条泰時は、武家社会の慣習をまとめ、裁判の基準を示した御成敗式目(貞永式目)をつくった。エ：1338年、<sup>あしががなかうじ</sup>足利尊氏は京都に幕府を開いた。

[問題]

平清盛は、中国との貿易を推進するために港を整備した。それはどこの港か。次から1つ選びなさい。

[堺 兵庫 博多 長崎]

(2004年奈良県)

[解答欄]

[解答]兵庫

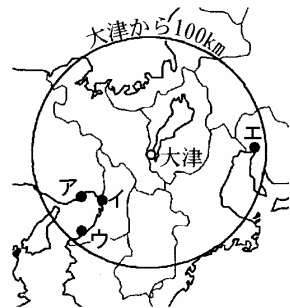
[問題]

平安時代に、平清盛が中国との貿易を進めるために整備した港は、現在のどの港にあたるか。略地図のア～エから1つ選びなさい。

(2007年滋賀県)

[解答欄]

[解答]ア



[問題]

平清盛が兵庫の港を整備した理由を、当時の外国との関係から、国名を入れて、簡潔に書きなさい。

(2009年大分県)

[解答欄]

[解答]宋との貿易をさかんにするため。

[問題]

平清盛は兵庫の港を整え、中国のある王朝との貿易を行った。この中国の王朝は何というか。書きなさい。

(奈良県)

[解答欄]

[解答]宋

[問題]

厳島神社は、平安時代の末期に、ある一族が守護神として信仰していた神社である。その一族について述べた文として、誤っているものはどれか、ア～エから1つ選びなさい。

- ア 源氏とならんで有力な武士団を形成していた。
- イ 兵庫の港を整え、日宋貿易を積極的に行った。
- ウ 上皇となって院政を行う人物もあらわれた。
- エ 多くの荘園を支配し、権勢をほこった。

(2008年徳島県)

[解答欄]

[解答]ウ

[問題]

瀬戸内海を航行する人々の守り神をまつり、平清盛が信仰した神社で、現在は世界遺産となっているものを何というか、書きなさい。

(2005年石川県)

[解答欄]

[解答]厳島神社

**[印刷 / 他の PDF ファイルについて]**

このファイルは、FdData 入試社会(15,000 円)の一部を PDF 形式に変換したサンプルで、印刷はできないようになっています。製品版の FdData 入試社会は Word(または一太郎)の文書ファイルで、印刷・編集を自由に行うことができます。

FdData 入試社会・入試理科全分野の PDF ファイル、FdData 中間期末(社会・理科・数学)全分野の PDF ファイル、および製品版の購入方法は<http://www.fdtype.com/dan/> に掲載しております。

下図のような、[FdData 無料閲覧ソフト(RunFdData)]を、Windows のデスクトップ上にインストールすれば、FdData 中間期末・FdData 入試の全 PDF ファイル(各教科約 1500 ページ)を自由に閲覧できます。次のリンクを左クリックするとインストールが開始されます。

RunFdData(Word 版) 【 <http://www.fdtype.com/lnk/instRunFdDataWDs.exe> 】

RunFdData(一太郎版) 【 <http://www.fdtype.com/lnk/instRunFdDataTAs.exe> 】

ダイアログが表示されたら、【実行】ボタンを左クリックしてください。インストール中、いくつかの警告が出ますが、[実行][許可する][次へ]等を選択します。

**【イメージ画像】**



**【Fd 教材開発 : URL <http://www.fdtype.com/dan/> Tel (092) 404-2266】**